

私にできることを未来へ

単元目標：ラオスの戦い～不発弾処理現場から平和について考える～

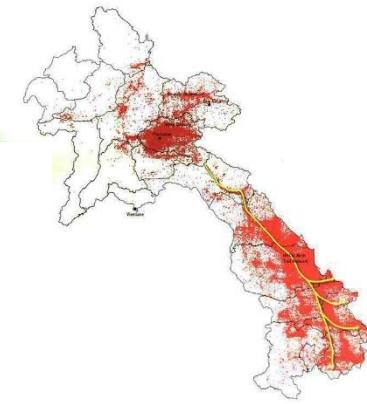
対象：中学生～

時間：50分

過程 時間	学習活動	指導上の留意点（支援）	資料（教材）
導入 (5分)	前時を振り返り、【協力】【共生】することにより、何がもたらされるのかを考え、今日のテーマを推測する。【平和】 ＜グループ＞	推測したテーマを意識させる。	
展開 Part1 (15分)	Part1 フォトランゲージ・モノランゲージからテーマに近づく。 ①ラオスの草原写真その1を見て感じたことは? ②スプーンと関係があるよ。どんなイメージがでてくるかな? ③ラオス不発弾ポイント写真を見て、赤い印の意味を考えてみよう。 ④ラオスの森林写真みて、何を感じたかな? ⑤ラオスの草原写真その2を見て感じたことは? ⑥銀色のボールは何だろう? ☆私たちの身边に似たような状況はないかな?	のどかな田園風景と不発弾処理現場の対照的な写真を通して、平和について考えを深めさせる。	写真、現物（スプーン） ※添付資料①
Part2 (25分)	Part2 <全体・個人> ピースメーカーとして平和を創ることについて考える ・あなたがイメージするピースメーカーってどんな人かな? ・なぜそう考えたのかな? ・ラオスのピースメーカーはどんな人たちだろう? ・あなた自身がピースメーカーです。どん	沖縄の不発弾処理写真や新聞記事等から、平和を創ることについて考えさせる。	※添付資料② JMAS 宇良さんのインタビュー映像 ※添付資料③

	<p>な「平和の約束」を創り上げたいかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたはピースメーカーとしてどう動く？ ・ラオスは平和かな？ ・日本は平和かな？ ・平和ってどういう意味かな？ 	平和という言葉から「幸せ」や「豊かさ（豊かな心）」を連想させる。	
まとめ (5分)			
次回		ラオスの衣食住から豊かさとは何かについて授業を展開する	

付資料：①（本時で写真1枚をA3サイズにしフォトランゲージで使用）



添付資料：②（本時に使用したワークシート）

あなたもピースメーカー

名前（ ）

①自分で考える（書く）

【ラオスの現状を知って・・・】

おどろいた	おもしろい	かわいそう	くだらない
腹が立つ	わけがわから らない	しかたがな い	心配だ
自分には関 係ない	わくわくす る	興味がない	悲しい
こわい	くやしい	うれしい	(その他)

【なぜそう思ったのかな？】

②自分で考える（書く）（共有する）

【あなたが考えるピースメーカーってどんな人？】

【なぜそう考えたのかな？】

③自分の思い（書く）（共有する）

【あなたが創る平和の約束は・・・】

④今日の授業を通して気づいたこと



授業の一言感想

添付資料：③（本時でラオスのピースメーカーとして紹介、また学級掲示物としても活用）



宇良一成（うらかずなり）さん

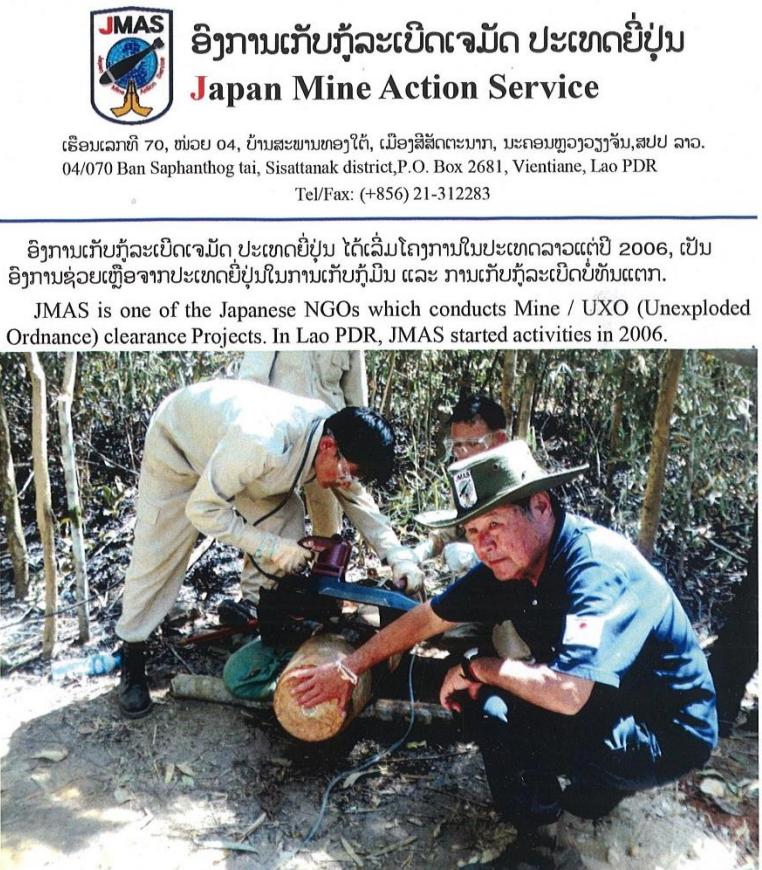
国頭村出身
自衛隊に入隊し、不発弾処理隊として沖縄で勤務した。沖縄は不発弾が多い県であり、過去の自分が置かれた環境や知識をいかしたい、定年してもこの仕事に携わりたいと思い、東ティモール、中国そして現在はラオスで不発弾処理教育を行っている。※インタビューより

○ ○ ○

中学生へのメッセージ
「夢」を持って欲しい。それに向かって頑張って欲しい。

宇良さんは JMAS の専門家として地雷処理・地域復興支援・不発弾処理に取り組んでいる。この写真は「爆弾のこぎりカット方教育」の様子で、技術者やチームリーダーに指導を行っている。

"JMAS は、専門技術を有する自衛隊 OB が中心となり、技術指導を通じた地雷・不発弾処理や、地域復興支援プロジェクトを実施している NGO 団体です。
2002 年「我々にしかできない仕事」との想いから活動を始め、現在は 4 か国で支援事業を行っています。「地雷・不発弾のない安全な世界」を目指し、「人々自らの発展」を支える国際貢献活動を続けています。"
※JMAS パンフレットより原文のまま引用



JMAS TA is instructing at the UXO clearance site

お問い合わせ先
JMAS's projects are supported by Ministry of Foreign Affairs of Japan and Japanese people.

